

2020年次大会・総会案内

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮して、当分中止します。

開催が可能になり次第、案内をおそらく臨時号でお知らせします。

ご意見・ご希望をお寄せください。

HP: <http://www.jmrs.sakura.ne.jp>

- 日時：日程未定 13時30分～16時45分
- 会場：東京都中央区立区民館の予定
- 参加費：無料ですが、寄付をお願いします。
- 研究報告会

①『鉱山研究』95号に掲載した上田良さんの論文「大久保政権期における貨幣制度と鉱山行政の再考察～明治政府と佐渡鉱山との関係を事例として～」(『紀尾井論叢』第6号、2019年7月)にたいする三溝博之さんのコメントと上田さんのリプライ、にもとづいた報告をお願いしました。

その前提として上田さんに日本の江戸末期から昭和初期までの金・銀本位制について簡単なレクチャーをしていただきます。さらに三溝さんの再リプライも予定しています。

このテーマは鉱山研究会の会員にとっては、不案内なので会員にとって大きな意義があります。

なお上田さんの最初の論文はメールで配布していただけますので、ご当人に問い合わせてください。メールアドレスは、asn_144@yahoo.co.jp

②「村上安正追悼」をかねて、数人に村上さんの著書の書評をしていただき、そのあと討論と思い出話をしましょう。

村上さんに批判的なご意見も大歓迎です。新たな視点から話をいただき、そして鉱山研究会の今後の運営に役立てたいと念願します。三浦一馬さんにお問い合わせしましたが、そのほかに発言や書評をしていただく方を募集しています。『

- 総会 2019年度運営報告・2020年度運営計画

2019年度会計報告・2020年度会計予算 役員選出 40分

- 問合せ先：村田 淳 221-0011 横浜市神奈川区神之木台 41-22

電話：045-401-5259 メール：sunao-urata@asahinet.jp

2019年度運営報告・決算報告は『ニューズレター』No. 116を参照

2020年度 鉾山研究会 行事・予定案

■行事回数 ①年次大会・例会2回(合計3回195回～) ②合宿、見学会・巡検2回 ③映像の会1回 ④海外文献の会6回 (以上日程は未定)

■刊行回数 ①『鉾山研究』96号、2021年3月20日発行1回、 ②『ニューズレター』No. 117から随時 合計4回。(行事確定次第、実施日の約一か月前までに発行) 必要があれば、臨時の案内などを送付する。原則としてメール配信。

2020年

7月25日(土)『ニューズレター』No. 117号(三浦(HP)へ送付)

(研究大会案内ほか)

日程未定 2020年次大会・総会 13時30分～17時

会場：東京都中央区区民館の予定

報告：上田良、三溝博之、三浦一馬 ほか

総会：2019年度運営報告・会計報告、2020年度運営計画・会計予算
役員選出

9月?日(?) 海外文献の会 15:30～17:00 神奈川県民ホール(横浜)

10月?日(?) 海外文献の会 15:30～17:00 神奈川県民ホール(横浜)

日程未定 Irving社の探鉾事業現場見学(北海道雄武町)、鴻之舞鉾山資料館

参加者：5人予定

11月?日(?)『ニューズレター』No. 118号(三浦(HP)へ送付)

(映像の会案内 例会案内 ほか 付録・名簿) 会費請求

11月9～11日? AMHC Bathurst N.S.W.

11月?日(土)第52回映像の会 13時30分～16時30分

会場未定(2カ月前1日予約、10月1日) プロジェクター用意

参加：?人

11月?日(?) 海外文献の会 15:30～17:00 神奈川県民ホール(横浜)

12月21日(月)会報原稿締切(『鉾山研究』96号 2021年3月19日発行)

2021年

1月?日(土)第195回例会 13時30分～16時30分 会場：未定 (2カ月前1

日予約、12月1日) プロジェクター用意 参加者：?人

報告者：

1月?日(金) 海外文献の会 神奈川県民ホール(横浜)

2月?日(?) 海外文献の会 15:30～17:00 神奈川県民ホール(横浜)

3月?日(金) 海外文献の会 神奈川県民ホール(横浜)

3月？日(月) 『ニューズレター』No. 119 発行 (総会案内)

3月19日(金) 『鉱山研究』96号発行 (『NL』？同封発送)

4月？日(土) 2021年次大会・総会 13時30分～17時

会場：未定 (1カ月前1日予約、3月1日) プロジェクター用意

参加：？人

2021年

2021年6月10日～14日 Mining History Association, Elko, Nevada, U.S.A.

2021年6月 IMHC Sudbury, Ontario Canada

2022年

2022年6月 Mining History Association, Birmingham, Alabama, U.S.A.

2020年度活動運営案

検討事項

- (1) 会員数の増加に努める。学生・大学院生は割引会費を維持する。
3年以上会費の滞納している会員は退会とする。その結果、会費収入の縮小に伴い、会計規模に見合った運営につとめる。
 - ① 郵送費の削減のために、『ニューズレター』、臨時号や案内をメール配信にする。ただしメールを利用していない会員や印刷物を希望する場合は郵送を維持する。
 - ② 合宿・見学会・巡検などは参加経費を従来どおり人数割にして、その時点で精算する。
 - ③ 例会・映像の会など会場費を必要とする場合は寄付をつのる。
- (2) 各行事ともに参加者が少なく、企画内容に工夫が必要。
- (3) 例会や大会での報告者が少ないので、会員か否かを問わず、報告できるひとを積極的に探す。報告した人に入会を促す。
- (4) 合宿、巡検や見学会は、会員の希望を受けて、それに従って見学地を選定する。
- (5) 各行事への非会員の参加を容易にして、その後に入会を促す。
- (6) 『鉱山研究』には、大会や例会での報告をできるだけ掲載する。また非会員の原稿も掲載し、その後入会を促す。
- (7) 『鉱山研究』の100号は記念号にする企画をたてる。

★ご提案やご意見を村田淳までお寄せください

第 52 回 鉦山の映像を観る会の予定案

今回は映画を上映します。CDで借りなければならないので、在庫の関係上確認してから、上映作品をお知らせします。

候補作品として、

①『アギー〜神の怒り』ヨーロッパ諸国は黄金郷、エルドラドを自国の領土にしようと、スペインも探検を名目にして中米から南米をめざした。そのなかで1560年末探検隊はアマゾン奥地に進軍した。その末路を物語っている。

②『メートワン』USA、ウエストバージニア州メートワンにあった炭砒での労働争議を中心にした作品です。この時期のアメリカでの労働組合や、争議にたいする暴力的な抑圧が丁寧に描かれています。

③『恐怖の報酬』鉦山とはいえ油田に関係する、同名のフランス映画のリメイクです。石油施設の火災事故を收拾するためのニトログリセリンを運搬する男たちの物語で、『フレンチコネクション』を監督したときのように、エキサイティングな場面に圧倒されます。

皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】2020年11月（予定）開場13:00 上映13:30～16:30

【会場】未定

【参加費】無料ですが、寄付をお願いします。

*ご意見ご要望のある方は、村田淳までご連絡ください。

映像の会の運営担当のお願い

現在、映像の会の担当者が不在です。どなたか運営の担当をお願いします。

以下が担当事項です。

- ①活動内容は鉦山に関する映像を視聴するための準備と実施。
映画作品と鉦山映像を交互に上映。TV作品でもかまわない。
- ②上映作品の探索や借り受け。
- ③開催は年2回、土曜日午後。
- ④会場の確保、都区内であれば場所はとわらない。理想的には渋谷が中央区内。
- ⑤上映に必要な機材の借用と会場までの持参。
- ⑥案内の作成・メール配信・『ニューズレター』掲載。案内は約90日前に発信。

□連絡・問合せ：村田 淳 221-0011 横浜市神奈川区神之木台 41-22

Phone・Fax：(045) 401-5259 メール：sunao-murata@asahinet.jp

海外鉱山文献読書会の案内

テキストは、鉱山史の分野で著名なクラーク・C・スペンスの代表作の一つで、19世紀後半の英国人によるアメリカの鉱山への投資について書かれています。

英語の勉強がしたい方、鉱山の国際会議や海外の鉱山に関心のある方、一緒に英語を勉強しませんか？ 英語が苦手という方こそ奮ってご参加ください。

関連する話題を話し合うこともしますので、翻訳の担当をせずに聴講するだけでもかまいません。

【テキスト】 Spence, Clark C. *British Investments and the American Mining Frontier, 1860-1901*. University of Idaho Press, 1995.

【日時】 日程未定、秋には再開の予定。(月) 15時30分から約1時間30分

【会場】 神奈川県民センター9階、NPO談話室 (JR横浜駅南西口徒歩5分)

【参加費】 無料

【テキスト】 自分で用意してください

【ウェブサイト】 <http://www.jmrs.sakura.ne.jp/reading/>

【連絡先】 村田 淳 電話：045-401-5259 メール：sunao-murata@asahinet.jp

【注意事項】 参加希望者は必ず事前にご連絡をください。

*仮訳は、まえがき、目次、第1章～第5章はすでに配布済みです。

『鉱山研究』96号 原稿募集

内容は鉱山に関係するものであれば、分野を問いません。お手元にある資料や研究ノートの様式でもかまいません。

原稿はできればメールあるいは電子データで村田にお送りください。その際、原稿指定という作業の必要上、必ずプリントアウトした原稿と図版も同時に郵便で送ってください。わたしのほうでプリントアウトする手間と時間がかかりますので、必ずお願いします。

なお採否は編集担当が審査します。原稿は原則として見出し、図版を含めて10頁以内(1頁1,638字×10頁)、字数は全て文字数に換算すると16,380字以内です。ただし、長いものは必要があれば数回にわけて掲載することも可能です。

■締切：2020年12月21日(月)

■発行：2020年3月19日(金)

■問い合わせ・送り先：村田 淳 〒221-0011 横浜市神奈川区神之木台 41-22

Phone ・ Fax : 045-401-5259

メール：sunao-murata@asahinet.jp

例会報告者の募集

例会で報告していただける方を募集しています。

テーマは鉱山に関係があるものであればなんでもかまいません。金属鉱山、石炭鉱山、経済史、民俗、労働史、労働運動、あるいは鉱物、鉱床など様々な分野からの報告が会員の研究に役立つでしょう。

報告は非会員でもかまいません。

また、報告してほしいテーマや人物があれば、お知らせください。

【連絡先】村田 淳 〒221-0011 横浜市神奈川区神之木台 41-22

Phone ・ Fax : 045-401-5259 メール : sunao-murata@asahinet.jp

『ニューズレター』や案内などの配布方法の変更

『ニューズレター』や案内などの配布物は原則としてメールのみの配信です。印刷物の郵送を希望する場合は、その旨を村田 淳に連絡してください。メールを利用していない会員には郵送します

また、メールアドレスをお持ちで、会報をメール配信でもかまわいならば、アドレスをご教示願います。

会費滞納と会員資格についてのお願い

会費を3年度以上滞納の場合は、今年度から退会の手続きをとらせていただきます。会員を継続する意思のあるかたは至急会費の納入をお願いします。